

令和元年 8月 7日

## 『ふくしま原子力災害からの複線型復興： 一人ひとりの生活再建と『尊厳』の回復に向けて』を刊行！

2011年の福島原発事故を受けて、本学災害復興研究所及びつくしまふくしま未来支援センターでは、2011年9月と2017年2月の2回にわたり、双葉郡住民実態調査を実施してきました。この度、同調査をベースとした研究成果が表題の書籍として刊行されましたのでお知らせします。

同書では、ふくしま原子力災害の現状と課題を多角的視点から分析し、「複線型復興」というキーワードの下で政策提言しています。ぜひお手に取っていただき、広くご紹介いただければ幸いです。

### 【目次】

- 序章 ふくしま原子力災害からの複線型復興へ（丹波史紀）
- 第1章 東京電力福島第一原子力発電所事故における緊急避難と原子力防災（関谷直也）
- 第2章 原子力災害における被災自治体と復興計画（丹波史紀）
- 第3章 避難者の生活再建と住まいの再生（除本理史）
- 第4章 災害時の福祉課題とその支援（丹波史紀）
- 第5章 原子力災害時の農林漁業への対応（小山良太）
- 第6章 原子力発電所事故後の福島県産品に対する評価基準と地域メディア（安本真也）
- 第7章 原子力災害法制の現状と課題（清水晶紀）
- 第8章 賠償の問題点と被害者集団訴訟（除本理史）
- 終章 原子力災害からの生活再建と新たな災害復興法制度の展望（清水晶紀）

### 【書誌情報】

編者：丹波史紀、清水晶紀  
出版社：ミネルヴァ書房  
発売日：2019年6月30日

ISBN：978-4-623-08672-6  
定価：6500円＋税

（お問い合わせ先）  
行政政策学類准教授 清水晶紀  
電話：024-548-5160  
メール：akinori@ads.fukushima-u.ac.jp